

# 白山市千代野地区社会福祉協議会

誰もが安心して暮らせる共生のまちづくり

## 団体の紹介

千代野地区は県政100周年事業により、千代野ニュータウンとして昭和47年から整備された団地で現在は16町内会があります。県内最大の団地として、団塊世代を中心に全国から居住者を受け入れ大きく発展してきましたが、近年、急速に高齢化が進んでいます。この課題に対応するため、「高齢者にやさしいまち」、ひいては「誰もが安心して暮らせる町=共生のまち」を目指し、様々な取り組みを行っています。

所在地 白山市千代野西八丁目30番地 千代野公民館内

## 活動内容

### 安心して暮らせる支え合いのまちづくり

子どもからお年寄りまで、障害の有無に関わらず、誰もが安心して暮らせるまちを目指して活動しています。「千代野はいかい対策委員会」では、地域住民と関係機関が協力し、困っている人に積極的な声掛けやサポートを実施しています。



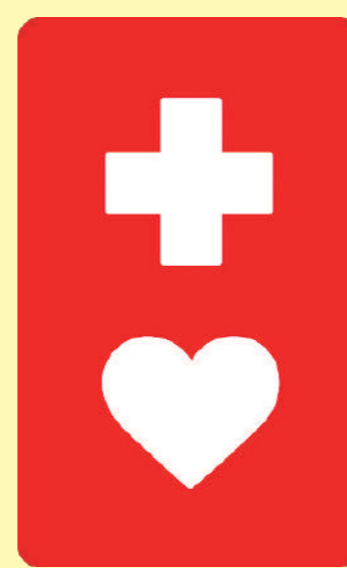
### 子ども向けの福祉教育

Jr. ボランティア活動や車いすバスケットボールの体験を通して、子どものうちから福祉活動に興味を持ってもらい、千代野地区の活動を次世代につなげていきます。



### ヘルプマークの普及・啓発活動

県内でヘルプマーク（援助を必要としている人のためのマーク）の配布が始まってからは、住民同士の配慮が進むよう、チラシ配布や説明会などにより、ヘルプマークの普及啓発に積極的に取り組んでいます。



### 地域住民向けの福祉講座

地域住民向けに認知症や支援について学ぶ講座の他、防災研修会を実施することで、地域の福祉力の向上につなげています。

